

農技第 2 1 7 5 号
令和 8 年 3 月 9 日

関係各位

兵庫県病虫害防除所長

令和 7 年度病虫害発生予報第 8 号を発表します。

令和 7 年度病虫害発生予報第 8 号

向こう 1 か月の病虫害発生予想

作物名	病虫害名	発生予想	発生現況
春キャベツ	黒腐病	平年並	平年並
	菌核病	平年並	平年並
	べと病	平年並	平年並
たまねぎ	白色疫病	平年並	平年並
	灰色腐敗病	平年並	平年並
	細菌性腐敗 (腐敗病・りん片腐敗病)	やや多	平年並
	べと病	平年並	平年並
	ボトリチス属菌による 葉枯れ	平年並	平年並
	アザミウマ類 (ネギアザミウマ)	やや多	やや多
	春レタス	灰色かび病	平年並
	菌核病	やや多	平年並
	べと病	平年並	平年並
	腐敗病	平年並	やや多

太文字の病虫害 : 向こう 1 か月の間、発生状況に特に注意を要する病虫害を示す。

* 気象の概況

近畿地方 1か月予報
(3月から4月までの天候見通し)

令和8年3月5日
大阪管区气象台 発表

<予想される向こう1か月の天候>

近畿地方 1か月予報 (03/07~04/06)		
2026年03月05日14時30分 大阪管区气象台 発表		
特に注意を要する事項	近畿太平洋側では、2月下旬からの降水により、少雨の状態は緩和しましたが、向こう1か月の降水量は少ない見込みで、再び少雨の状態となる可能性があります。	
向こう1か月 03/07~04/06	天候	天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
	気温	平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
	降水量	降水量は、近畿日本海側で平年並または少ない確率ともに40%、近畿太平洋側で少ない確率50%です。
	日照時間	日照時間は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で多い確率50%です。
1週目 03/07~03/13	気温	1週目は、平年並の確率50%です。
2週目 03/14~03/20	気温	2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。
3~4週目 03/21~04/03	気温	3~4週目は、高い確率50%です。



■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

* 発生概況及び防除対策上の留意点

根拠中の記号

- (+) : 発生量を多くする要因
- (-) : 発生量を少なくする要因
- (±) : 発生量が平年並になる要因

春キャベツ

1 【黒腐病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は平年並～高い (±)
降水量は平年より少ない (-) (太平洋側)

2 【菌核病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は平年並～高い (±)
降水量は平年より少ない (-) (太平洋側)

3 【べと病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (発生見られず) (-)
気象予報 気温は平年並～高い (±)
降水量は平年より少ない (-) (太平洋側)

たまねぎ

1 【白色疫病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は平年並～高い (±)
降水量は平年より少ない (-) (太平洋側)

2 【灰色腐敗病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は平年並～高い (±)
降水量は平年より少ない (-) (太平洋側)

3 【細菌性腐敗（腐敗病・りん片腐敗病）】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は平年並～高い (±)
降水量は平年より少ない (-) (太平洋側)

(3) 防除上の留意点

- ア 発病株は早期発見に努め、腐敗に至る前に抜き取って圃場外で処分する。

イ 排水不良は本病の発病を助長するので、明きょ等により圃場排水対策を徹底する。

ウ 過剰な追肥は、葉の過剰生育をまねき軟弱になり傷みやすく、本病の発生を助長するので避ける。

エ 病原細菌は植物体上の傷口から侵入するので、ネギアザミウマの防除も励行する。

オ 薬剤防除は、予防的散布を心がける。薬剤の選定にあたっては、病虫害・雑草防除指導指針、地域の防除暦等を参考に農薬使用基準を守る。また、感受性低下を避けるために同系統の薬剤の連用は控える。

4 【べと病】

- (1) 予想：発生量 平年並
(2) 根拠：発生現況 平年並（±）
気象予報 気温は平年並～高い（±）
降水量は平年より少ない（－）（太平洋側）

5 【ボトリチス属菌による葉枯れ】

- (1) 予想：発生量 平年並
(2) 根拠：発生現況 平年並（±）
気象予報 気温は平年並～高い（±）
降水量は平年より少ない（－）（太平洋側）

6 【アザミウマ類（ネギアザミウマ）】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
(2) 根拠：発生現況 **やや多**（+）
気象予報 気温は平年並～高い（+）
降水量は平年より少ない（+）（太平洋側）

(3) 防除上の留意点

ア 本種は、タマネギえそ条斑病の病原であるアイリス黄斑ウイルス（IYSV）を媒介する。今後、本種の活動が活発になることに伴って、タマネギえそ条斑病の発生及び発病拡大につながる可能性があるため、多発しないように努める。

イ タマネギでは主に新葉が重なっている部分に生息しているので、調査にあたっては葉と葉の隙間を重点的に観察する。

ウ 圃場内外の雑草や収穫後の残渣は、本種の増殖源やIYSVの感染源になるので、除草や残渣処分を徹底する。

エ 薬剤防除は、病虫害・雑草防除指導指針、地域の防除暦等を参考に農薬使用基準を守る。また、感受性低下を避けるために同系統の薬剤の連用は控える。

オ 防除にあたっては、令和7年度病虫害発生予察防除情報第10号（令和8年3月5日発表、<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/archives/1563>）を参考とする。

春レタス

1 【灰色かび病】

- (1) 予想：発生量 平年並

- (2) 根拠：発生現況 **やや多** (+)
気象予報 気温は平年並～高い (±)
降水量は平年より少ない (-) (太平洋側)
今後は発病に好適な時期が過ぎ、栽培上もトンネルのビニール被覆を
開閉するようになり多湿が解消される (-)

2 【菌核病】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
(2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は平年並～高い (+)
降水量は平年より少ない (-) (太平洋側)
(3) 防除上の留意点
ア 発病株の早期発見に努め、菌核が形成される前に抜き取って圃場外で処分す
る。発病が認められた圃場では薬剤散布を実施する。
イ 薬剤防除は、病虫害・雑草防除指導指針、地域の防除暦等を参考に農薬使用
基準を守る。また、感受性低下を避けるために同系統の薬剤の連用は控える。

3 【べと病】

- (1) 予想：発生量 平年並
(2) 根拠：発生現況 平年並 (発生見られず) (-)
気象予報 気温は平年並～高い (±)
降水量は平年より少ない (-) (太平洋側)

4 【腐敗病】

- (1) 予想：発生量 平年並
(2) 根拠：発生現況 **やや多** (+)
気象予報 気温は平年並～高い (±)
降水量は平年より少ない (-) (太平洋側)
今後は発病に好適な時期が過ぎ、栽培上もトンネルのビニール被覆を
開閉するようになり多湿が解消される (-)

防除にあたっては病虫害・雑草防除指導指針の内容のほか、兵庫県総合防除計画
を参照してください。

* 兵庫県総合防除計画は以下のURLに掲載

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk09/sougouboujyo.html>

* 病虫害・雑草防除指導指針 農薬の検索は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/noyakusearch/hyogo>

* 病虫害・雑草防除指導指針 参考資料は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>

* この情報は、兵庫県病虫害防除所ホームページに掲載しています。

<https://boj.o.hyogo-nourinsuisangc.jp/>

「兵庫県病害虫防除所」X(旧Twitter)にて情報発信中。
発生予察情報など病害虫に関する情報をいち早く
提供しますので、フォローお願いします。
Xアカウント (https://x.com/hyogo_boujoshou)

